



2027年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年8月5日

上場会社名 株式会社ロジネットジャパン

上場取引所 札

コード番号 9027 URL <https://www.loginet-japan.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 橋本 潤美

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 経営企画管理 本部長 (氏名) 久保田 優

TEL 011-251-7755

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	19,514	4.3	883	16.2	902	17.2	978	93.5
2026年3月期第1四半期	18,715	1.1	760	0.9	770	1.2	505	5.6

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 880百万円 (44.0%) 2026年3月期第1四半期 611百万円 (6.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	197.39	—
2026年3月期第1四半期	94.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	37,720	22,885	60.7
2026年3月期	38,941	22,431	57.6

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 22,885百万円 2026年3月期 22,431百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	65.00	—	95.00	160.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	85.00	—	87.00	172.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	40,000	4.3	1,870	5.1	1,830	3.7	1,380	1.4	286.58
通期	81,300	4.2	3,840	3.5	3,800	3.1	2,750	0.2	571.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2027年3月期1Q	5,740,000 株	2026年3月期	5,740,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2027年3月期1Q	773,497 株	2026年3月期	784,476 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2027年3月期1Q	4,957,979 株	2026年3月期1Q	5,342,440 株
------------	-------------	------------	-------------

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D netで同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における経営環境は、雇用や所得環境の改善を背景に景気は緩やかな回復基調を維持している一方で、中東情勢の緊迫化等に伴う燃料価格や、輸送資材等の仕入れ単価の高騰を中心に、コスト負担が引き続き増加するなど、依然として厳しい状況が続いております。加えて、原材料の高騰や資材等の調達量減少に伴う企業の生産・事業活動への影響、および物価上昇による個人消費の慎重姿勢に伴う輸送量（荷動き）への影響についても引き続き注視する必要があります。

このような状況のもと、「中期経営計画2025-2027」の2年目である今年度は、計画の達成に向けた実行を加速させる年と位置づけ、営業方針に沿った積極的な営業活動を推進するとともに、中期経営計画の投資方針に基づき、設備投資による売上拡大の基盤を強化いたします。

① L N J 福岡センター（仮称）建設

2026年4月、福岡県糟屋郡粕屋町において「L N J 福岡センター（仮称）」を着工いたしました。2027年1月の稼働開始を予定しており、九州⇄関西⇄関東を結ぶ輸送ネットワークを強化することで、当社グループの強みである全国エリアを対象とした輸送サービス「L N J E X」を推進するとともに、保税蔵置場の設置等により需要が高まる国際貨物の取り組みを推進してまいります。

② 定温物流拡大に向けた体制整備

記録的な猛暑や顧客ニーズの多様化に対応するため、今年度より、北海道内での定温物流体制を強化いたします。全道で定温輸送対応車両を増車するほか、札幌圏の主力拠点である「大谷地流通業務団地」に位置する大谷地倉庫の定温エリアを拡大し、気候環境に最適化した物流サービスを拡充します。

これらの取り組みをもとに、当社グループの強みである全国を網羅した輸送ネットワークと多様な輸送モードを活用した「L N J E X」により事業領域の拡大を図ってまいります。合わせて「DDロジ」によるコスト削減・省力化・CO2削減を実現する物流改革の提案や、「さくらボックス」による単身向け引越サービスを提供する引越事業など、当社グループの独自商品の拡販、国際物流事業、E C 物流事業の強化、ならびに輸送力維持強化に向けた料金改定の推進などにより、営業収益目標の達成を目指します。加えて、引き続き内製化による自社輸送能力の強化と I T 活用による業務効率化を推し進め、継続的な収益力の強化を実現してまいります。

また、持続的な成長の源泉である人財への投資を強化する方針のもと、2025年度より実施した大卒初任給35万円への引き上げや、これまで行ってきたグループ従業員の処遇改善により、優秀な人財の確保と組織力の向上を図るとともに、「中期経営計画2025-2027」および、事業目標である「2030年度までに連結売上高1,000億円を実現する」を達成すべく、事業拡大に向けた取り組みを推進してまいります。

当第1四半期連結累計期間の連結業績は、以下のとおりです。

	前第1四半期 (累計)	当第1四半期 (累計)	増減	増減率 (%)
営業収益（百万円）	18,715	19,514	799	4.3
営業利益（百万円）	760	883	123	16.2
経常利益（百万円）	770	902	132	17.2
親会社株主に帰属する四半期純利益 (百万円)	505	978	472	93.5

当第1四半期連結累計期間の営業収益は、大口取引先の取り扱い数量の増加および、新規取引先の獲得などにより、前年同期比7億99百万円増（+4.3%）の195億14百万円となりました。利益面については、増収効果に加え、コスト削減の徹底ならびに、人員の再配置などをはじめ採算性を重視したコスト構造の見直しを進めたことにより、営業利益は前年同期比1億23百万円増（+16.2%）の8億83百万円、経常利益は前年同期比1億32百万円増（+17.2%）の9億2百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、政策保有株式の売却等により前年同期比4億72百万円増（+93.5%）の9億78百万円となりました。

地域別セグメントの業績は、以下のとおりです。

<北海道地区>

	前第1四半期 (累計)	当第1四半期 (累計)	増減	増減率 (%)
営業収益 (百万円)	5,059	5,301	242	4.8
セグメント利益 (百万円)	141	231	90	64.1

<東日本地区>

	前第1四半期 (累計)	当第1四半期 (累計)	増減	増減率 (%)
営業収益 (百万円)	7,840	8,145	304	3.9
セグメント利益 (百万円)	432	506	73	17.0

<西日本地区>

	前第1四半期 (累計)	当第1四半期 (累計)	増減	増減率 (%)
営業収益 (百万円)	4,922	5,132	210	4.3
セグメント利益 (百万円)	127	101	△25	△19.9

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末から12億20百万円減少し、377億20百万円となりました。この主な要因は、前連結会計年度末において一時的に高水準にあった現金及び預金について、資金効率の最適化を図ったことによるものです。また、負債は、手元資金を機動的に活用し、借入金の返済を進めたことなどにより、前連結会計年度末から16億74百万円減少し、148億35百万円となりました。これらの結果、純資産は228億85百万円となり、自己資本比率は、前連結会計年度末から3.1ポイント上昇し、60.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年5月12日発表値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,522	245
受取手形	76	50
電子記録債権	249	190
営業未収入金及び売掛金	7,785	7,482
棚卸資産	184	213
その他	1,320	1,765
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	11,139	9,947
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,841	2,862
機械装置及び運搬具（純額）	10,313	10,313
土地	7,548	7,548
リース資産（純額）	113	114
建設仮勘定	585	768
その他（純額）	428	437
有形固定資産合計	21,830	22,044
無形固定資産	790	828
投資その他の資産		
投資有価証券	2,929	2,642
繰延税金資産	226	208
差入保証金	1,540	1,548
その他	565	580
貸倒引当金	△79	△79
投資その他の資産合計	5,181	4,900
固定資産合計	27,801	27,773
資産合計	38,941	37,720

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金及び買掛金	5,038	4,854
短期借入金	4,940	4,007
リース債務	39	41
未払法人税等	601	478
役員賞与引当金	69	—
その他	2,729	2,677
流動負債合計	13,419	12,060
固定負債		
長期借入金	1,463	1,200
リース債務	86	85
繰延税金負債	537	495
役員退職慰労引当金	413	—
退職給付に係る負債	371	350
資産除去債務	52	52
その他	164	589
固定負債合計	3,090	2,774
負債合計	16,510	14,835
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	725	738
利益剰余金	21,623	22,131
自己株式	△2,253	△2,220
株主資本合計	21,096	21,649
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,335	1,236
その他の包括利益累計額合計	1,335	1,236
純資産合計	22,431	22,885
負債純資産合計	38,941	37,720

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業収益	18,715	19,514
営業原価	17,026	17,705
営業総利益	1,689	1,809
販売費及び一般管理費	929	926
営業利益	760	883
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	37	34
寮収入	12	13
受取設備負担金	—	31
その他	41	44
営業外収益合計	91	124
営業外費用		
支払利息	15	19
寮支出	51	58
車両売却除却損	10	25
その他	3	1
営業外費用合計	81	104
経常利益	770	902
特別利益		
投資有価証券売却益	—	518
特別利益合計	—	518
特別損失		
固定資産除売却損	1	1
特別損失合計	1	1
税金等調整前四半期純利益	768	1,419
法人税、住民税及び事業税	252	409
法人税等調整額	9	31
法人税等合計	262	441
四半期純利益	505	978
親会社株主に帰属する四半期純利益	505	978

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	505	978
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	105	△98
その他の包括利益合計	105	△98
四半期包括利益	611	880
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	611	880

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日 至2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	北海道	東日本	西日本	計		
営業収益						
顧客との契約から生じる収益	5,059	7,840	4,922	17,822	890	18,712
その他の収益	—	—	—	—	2	2
外部顧客への営業収益	5,059	7,840	4,922	17,822	893	18,715
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	1,558	205	109	1,873	3,120	4,994
計	6,617	8,046	5,032	19,696	4,013	23,709
セグメント利益	141	432	127	700	2,350	3,051

(注) 「その他」は、持株会社である当社及び株式会社ロジネットジャパン九州の営業収益及びセグメント利益であります。営業収益は本社ビルの賃貸収入、飲料水の販売収入、グループ会社からの受取配当金、経営指導料及び九州地区における営業収益であり、受取配当金がセグメント利益に与える影響額は2,348百万円であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	700
「その他」の区分の利益	2,350
受取配当金の消去	△2,348
その他の調整額	57
四半期連結損益計算書の営業利益	760

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2026年4月1日 至2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	北海道	東日本	西日本	計		
営業収益						
顧客との契約から生じる収益	5,301	8,145	5,132	18,579	932	19,511
その他の収益	—	—	—	—	2	2
外部顧客への営業収益	5,301	8,145	5,132	18,579	934	19,514
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	1,417	196	111	1,726	3,834	5,560
計	6,719	8,342	5,244	20,306	4,769	25,075
セグメント利益	231	506	101	839	3,039	3,879

(注) 「その他」は、持株会社である当社及び株式会社ロジネットジャパン九州の営業収益及びセグメント利益であります。営業収益は本社ビルの賃貸収入、飲料水の販売収入、グループ会社からの受取配当金、経営指導料及び九州地区における営業収益であり、受取配当金がセグメント利益に与える影響額は3,069百万円であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	839
「その他」の区分の利益	3,039
受取配当金の消去	△3,069
その他の調整額	73
四半期連結損益計算書の営業利益	883

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	449百万円	497百万円